



今年の夏も、猛暑日が続き、とても暑かったですね。まだしばらく、暑い日が続きそうです。

水遊びは9月1週目で終わりますが、当分の間は、汗をかいた後は、シャワーでさっぱりできるように過ごしますので、引き続き、タオルの準備をお願い致します。時期をみて、シャワーも終了したいと考えています。また、年長児の午睡も終わりとなります。午後の時間の過ごし方も工夫し、体を慣らしていきたいと思います。夕方、眠くなる子もいると思います。リズムができるまでは大変ですが、ご協力お願い致します。

8月は感染症と診断されたお子さんはいませんでした。発熱でお休みされる方は数名いました。これからは夏の疲れが出やすい時期でもあり、気温の変化にも注意が必要です。疲れていると、いろいろな病気に対する抵抗力も落ちます。引き続きバランスの取れた食事をとり、睡眠や休養を十分に取らしましょう。

運動あそびを楽しんでいく中で、汗をかくこともあります。その際、タオルで汗を拭く、服が汗で濡れたら、着替えるといった習慣も覚えていきたいですね。

**保健行事予定**

- 9月2日(月) 発育測定0歳児
- 3日(火) 発育測定1歳児
- 4日(水) 発育測定2歳児
- 5日(木) 発育測定幼児



**9月1日は、防災の日**



いざという時の対応を普段から考えておきましょう。ご家庭では、高い所に物を置いていないか、タンスなど転倒防止対策がしてあるか等、子どもの目線に立って確認してみましょう。

また、紙おむつや粉ミルク、ベビー用飲料水など、子どもに必要な物を非常時に持ち出せるようにしておきましょう。

**乳幼児のための非常用持ち出し袋**

乳幼児がいる家庭では、次のような物が非常時には必ず必要になります。最低3日分は用意しておきましょう。

- 紙おむつ ○着替え ○常備薬 ○体温計
- 履き替えの靴 ○おやつ ○毛布
- 赤ちゃんがいるならミルクと哺乳瓶など。

その他、かさばらない玩具や折り紙など、子どもが好きな遊び道具を入れておくと、避難所で役に立ちます。



水遊びが終わり、これから、園庭で遊んだり、お散歩に出かけることが多くなります。靴が子どもの足に合っているか確認しましょう。・・・裏面へ☆

## 0・1・2歳の靴選び

サイズの合わない靴やデザイン優先の靴、また、はきぐせのついたお下がりの靴は、転倒や怪我の原因になるだけでなく、子どもの足の骨や体全体の成長を妨げます。子どもの成長は早いので、シーズンごとにきちんとサイズを測り、足にしっかりフィットする靴を選びましょう。

### よちよち歩きのころ (プレシューズ)

- 足首の関節まで保護
- かかところが補強されている
- 弾力のある靴底
- やわらかい素材



- つま先が広く、反り上がっている
- 指先に約7～8mmのゆとりがある
- 甲の高さがきちんと調整できる
- 足の動きに合わせてソフトに曲がる

### 歩き始めのころ (ファーストシューズ)

- クッション性のあるかかと
- 歩き方が安定してきたら、ローカットでもよい



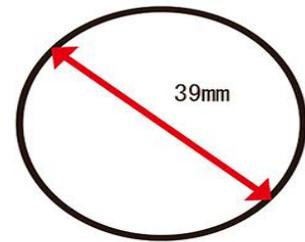
### 立った姿勢ではいてみてチェック！

- 歩き方が不自然ではない？
- 痛いところはない？
- かかところがぶかぶかしていない？

## 家の中の事故を防ぎましょう

子どもにとって安心して過ごせる家の中が、実は事故の危険の高い場所だということをご存じでしょうか？ **0～6歳の子どもの事故の約40%は、家の中で起こっています。**

家の中で起こる事故はさまざまですが、特に命にかかわるのが、窒息です。0歳児が圧倒的に多いものの、1歳児、2歳児でもゼロではありません。家の中を安全・安心な場所にするために、もう一度チェックしてください。



### 小さいものはしっかり管理

3歳の子どもの口の大きさは約4cm。これより小さなものは、子どもの手の届かないところに保管しましょう。ボタン電池、ナッツ類、たばこ、薬など、身近なものでも飲み込むと危険なものはたくさんあります。

### リビングなど



ソファやベビーベッドから落ちたり、たばこを飲み込んだりといった事故がよくあります。

### キッチン



炊飯器や電気ポットなど、調理器具によるやけどが多い場所。

### 浴室



残り湯に落ちる、入浴中にちょっと目を離したすきにおぼれるなど、水の事故の危険があります。

### ベランダ



台などによって手すりを越える事故が、3歳以降急増します。危険なものがないかチェックしましょう。